

そのセミナー、大丈夫ですか？

最近、自分を向上させるためのセミナーが流行っていますが、苦情も寄せられています。

相談

「職場の人間関係がうまくいかず悩んでいたとき、無料で人生相談ができるブログを見つけ、メールで相談した。1回3千円の面接相談を勧められ申し込み、先生に会い悩みを聞いてもらった。その時、自分の性格を変えるために、半年コース50万円の自己啓発セミナーを勧められた。お金が無いと何度も断ったが、すぐ実行に移した方が良いと強く勧められ、契約してしまった。1度受講したが、仕事の都合で通えなくなった。内容も思ったようなものではなかった。規約に『中途解約はできない。解約すると、損害賠償を請求する。』と記載がある。でも、辞めたい」

契約書を確認すると、半年間月2回の個別面談で受講するコースで、6回の分割払いになっていました。契約先は業者ではなく、メンタルトレーナーと名乗る個人で、連絡方法

消費生活センター(ステーションビル3階) ☎753・5555

は、メールと携帯電話でした。センターから電話し、強引な勧誘などの問題点を指摘し、受講した料金を支払い、中途解約できました。

セミナーの内容は、人によって目的や受け取り方が異なるため、料金に見合うか判断できません。契約時、内容が具体的に説明してあるのか、自分が求めている内容か、料金設定が妥当かよく調べましょう。また、主催者や、解約に関する規約もしっかり確認してください。

勧誘方法は、ネット広告や友人からの紹介の他に、最近は、SNSのメッセージ機能からの広告勧誘も多くなっています。無料や格安のビジネスセミナーに参加すると、そこでさらに高額なコースや、役に立たない内容の高額な情報商材を契約させられたという苦情もあり、注意が必要です。勧誘方法によっては、クーリングオフできる場合もあります。早めにご相談ください。



Q (新型)コロナウイルスについて教えてください。

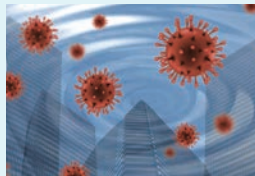
A 本原稿執筆時、新型コロナウイルス感染症が世界規模で大し、緊急事態宣言が全都道府県に拡大され、世界の感染者200万人、死者15万人の時点ですので、掲載される6月頃には状況がかなり変わっているとされます。現時点では感染者数、死者数ともに拡大が止まらず、ほとんどの経済活動が縮小・中止となっており、全世界の国民が忍耐を強いられている厳しい状況が続いています。

コロナウイルスは従来6種類あり、そのうち4種類は通常の風邪を引き起こすのみですが、近年では重篤な肺炎を併発することで世界的に問題となった2002年に流行したSARS、2012年に流行したMERSが加わりました。いずれも有効な治療薬は開発されていませんがMERSは現在でも散発的に発生があるものの、

SARSは約1年で終息し、一部の国での発生にとどまりました。

しかし今回の7種類目の新型コロナウイルス(COVID-19)は全世界規模で発生し、感染者数、死者数共に桁違いに多くなっています。このように大規模感染となった理由は複数あるようですが、世界規模での人的・物質的交流が圧倒的に増えていることと感染しても無症状の人が知らないうちに周囲に感染を広げていくことが重要視されています。有効な治療薬・予防法が無い現状では、3密(密集・密接・密閉)を避けて感染を広げないことが必要ですが、経済、教育、医療、文化など多くの領域に痛みを伴っています。自粛生活が長引くとストレスや気の緩みが出てきますが、このウイルスに打ち勝つためには、収束傾向が見えてくるまでは長期戦も覚悟でさらなる忍耐が必要な可能性があり、一人ひとりの自己制御の維持が重要です。

一方で治療薬やワクチンの開発も急ピッチで進んでいますので、この広報誌が出る頃には収束が確認され、さらには終息宣言がなされ、有効な治療薬・ワクチンの開発にめどが立っていることを願っています。



池田市医師会